

<おまかせアンチウイルスの一部 WindowsOS への更新プログラム適用依頼について>

平素、弊社商品「おまかせアンチウイルス」(以下、本サービス)をご利用いただき誠にありがとうございます。

これまで証明書に採用されてきた暗号化方式に対して脆弱性が指摘されていることから、おまかせアンチウイルスで使用される証明書においても、より強度の高い暗号化方式のみを採用することとなりました。証明書の変更は2020年1月1日以降に配信されるエージェントから対応いたします。一部WindowsOSで更新プログラムの適用が必要になる可能性がありますので、お知らせいたします。

■ご契約者様による対応

Windows 7 および Windows Server 2008 R2 に下記の更新プログラムを適用していない場合、本サービスのご利用に影響が発生する可能性があります。下表をご確認の上、該当の WindowsOS において、マイクロソフト社の更新プログラムが適用されていることをご確認ください。また、適用されていない場合は更新プログラムの適用をお願いいたします。

《 対象 OS・更新プログラム 》

WindowsOS	更新プログラム	リリース日
Windows 7 SP1	KB3033929	2015年3月9日
Windows Server 2008 R2 SP1	KB4490628	2019年3月11日

《 影響 》

- ・ 2020年1月1日以降にリリースされるモジュールのアップデートに失敗する可能性があります。
- ・ 2020年1月1日以降にリリースされるモジュールにアップデートした後、一部機能が正常に動作しない可能性があります。

ご不明な点がございましたら、弊社営業担当、もしくはセキュリティサポートデスクまでお問い合わせください。

今後とも弊社製品をご愛顧くださいますよう、よろしくお願いたします。